第4回

草屋根の研究会

2011/10/15（土）
14:00-16:00（受付13:30〜）
神戸山手大学3号館
参加費：大人1000円/小学生500円/幼児無料
会員のご友人、会員以外の方は
初回のみ+1000円でご参加いただけます。

草屋根の研究会は
草屋根を広めたいというさまざまな人たちが集まり
環境や暮らしを一緒に考える勉強会＆交流会。
アドバイザーの講演や草屋根ユーザーのレポートなど
楽しくてためになる情報がいっぱいです。

第1部　ゲスト講演

「夏涼しい家、冬暖かい家」

小玉 祐一郎 先生

神戸芸術工科大学教授。建築家・工学博士。
設計や環境計画を教え、研究するかたわら、
それを実践する設計活動をしている。
「パッシブ建築設計手法事典」（彰国社）、「住まいの中の自然」（丸善）、
「エコ・ハウジングの勧め」（丸善）ほかの著書がある。
建築学会作品選奨、グッドデザイン賞、JIA環境建築賞ほか。

太陽や風や気温の変化など密度の薄いロー・エネルギーを
利用するのがパッシブの基本。
冬は断熱・気密化に加え、太陽熱を集め、建物自体に蓄える。
集熱・蓄熱・保温のバランスが設計のポイント。
夏は日射を十分に遮った上で、風や地熱、水を利用する。
夜間の冷気を取り入れ、蓄えるのが簡単で効果的。
パソコンの普及で熱の流れの解析が進み、確実に設計に
応用できるようになりました。省エネ・脱エネはもちろんですが、
地域に親しみ、自然や季節の変化を楽しむことも重要。
いずれも、建物の中の熱の移動を制御する原理ですが、さて、
夏を旨とするだけでなく冬も快適にするにはどうすればいいか。
建物の「衣替え」について考えてみましょう。

第2部　草屋根ユーザーズレポート

「植物に食べられちゃったような家をつくりたい」

山本さま ご夫妻
どんぐりハウス

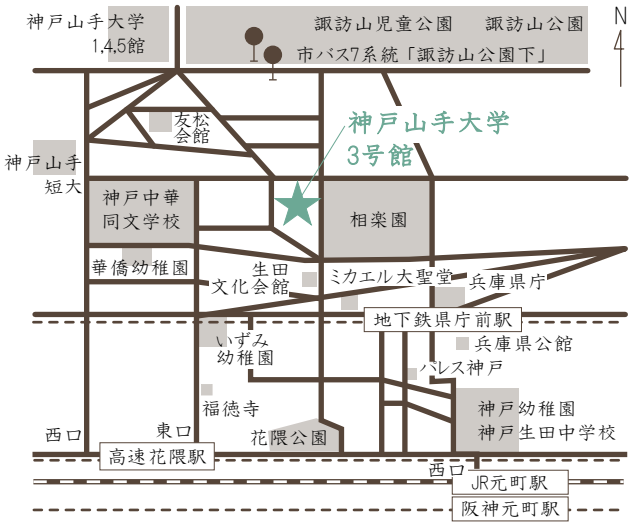
猫2匹、犬1匹、人間3人。
当時、小学生の子供の描いた理想の我が家は「ツリーハウス」。
地面にも屋根にも緑がいっぱいの「どんぐりハウス」をレポート。

第3部　懇親会

お菓子とお茶を片手に、みんなで草屋根のこと、暮らしのこと
など気軽におしゃべりできる、わいわいガヤガヤな交流会です。

MAP

・JR元町駅から、徒歩10分
・市営地下鉄　県庁前西3番出口から、徒歩5分



■お申込み・お問い合わせは、
下記のtel、fax、e-mailにてお願いします。
草屋根の会事務局（一級建築士事務所YURI DESIGN内）
〒658-0047　神戸市東灘区御影3-8-4
tel：078-846-5125　　fax：078-846-6525
e-mail：green@kusayane.com　　web：www.kusayane.com